

平成 28 年度 第 1 回愛媛県ミニバスケットボール連盟審判講習会 実施要項

1 目的

- ・ 2017 年に開催される愛媛国体に向けて愛媛県所属審判員の強化。
- ・ 競技規則の正しい理解と基本的な審判法の共通理解を深める。
- ・ 審判技術の向上を図るために四原則を実践する。
- ・ 説得力のある正しい判定をするために身につけたい力の習得に向けて。
- ・ 試合前カンファレンス～試合後のミーティングのあり方について研修を深める。

2 期日・場所

平成 28 年 7 月 30 日(土)～平成 27 年 7 月 31 日(日)

愛媛県 宇和島市 宇和島市総合体育館

3 参加者

愛媛県ミニ連所属の日本公認審判員及び希望者

4 講師

薦田 侑二郎氏・・・愛媛県バスケットボール協会審判委員会 県審判委員会副審判長
(JBA A級審判員 クラブ連所属)

池田 隼人氏・・・愛媛県バスケットボール協会審判委員会 28 年度四国ブロック講習生
(JBA B級審判員 実連所属)

5 日程

7 月 30 日(土)

8：40～ 開講式 (宇和島市総合体育館[審判控室])

9：30～ 実技

17：30～ 実技講習 (分解練習) (予定) 及び 全国ミニ連審判長講習会報告

7 月 31 日(日)

9：00～ 実技

17：00～ 閉講式 (宇和島市総合体育館[審判控室])

6 その他

- 開・閉講式には、今大会割り当てのある審判員は必ず全員参加してください。
- 30 日の全試合終了後、実技講習を行います。動ける服装で大丈夫です。(原則、全審判員参加)
- 服装については、クールビズでかまいませんが、節度のある服装 (Tシャツ・短パンは不可) ポロシャツ・チノパンは可 (華美な色彩等の着用はお控えください)
- 両日とも、モデルゲームを割り当て、審判員の技術向上だけでなく、ミーティングのあり方についても研修を深めていただきたいと思います。特にモデルゲームには試合前カンフ

アレンスから試合後のミーティングまで積極的に参加していただきますようお願いいたします。

7 伝達事項

先日（7月16・17日）に平成28年度全国ミニバスケットボール審判長講習会を「説得力のある正しい判定をするために・・・」というテーマで行われました。

① 説得力とは・・・

- 1 より良い位置からの判定
- 2 良い位置を常に求めようとする姿勢
- 3 動きの4原則に基づいた判定
- 4 プレイヤーの特徴を考慮した判定
- 5 分かりやすい審判の合図
- 6 信頼される姿（容姿や服装）
- 7 笛の音（SSS） など

② ミニにおける正しい判定とは・・・

- ・ミニバスの競技規則書が基本
- ・一般ルールは参考（そのまま持ち込まない）
- ・なぜミニバスではこんなのか？一般との違いからミニの理解を深める
- ・ミニバス特性を理解する
- ・ミニバスの笛＝育てる笛
- ・将来につながる笛でなければならない
- ・成長の過程で「どう判定すべきなのか」という判断が必要とされる

↓↓

他のカテゴリーを知っておくことが大切

の内容での講習でしたのでご報告しておきます。

あとはミニバス競技規則書のまえがきを再度読み直すことを言われました。

今後とも審判員として自覚・責任を持ち子供達により良い環境でプレーできるように心がけて審判活動で取り組んで行きましょう。